

令和 7 年 1 月 15 日

広島市長 松井 一實 様
広島市教育長 松井 勝憲 様

上水内地区町内会連
会長 佐藤 亮太



旧湯来西小学校の跡地・跡施設の活用への協力について（お願い）

日頃より、地域の活性化に向けた取組や地域住民の活動に対する支援等に御尽力いただき、感謝申し上げます。

さて、湯来地域では、少子化や過疎化の進行に伴い地域全体で児童生徒数の減少が進む中、数年間にわたって、地域住民が主体となって、教育面の課題解決のみならず、地域全体の活性化につながる学校の在り方について検討が進められ、その結果、これまでの3つの小学校と2つの中学校を統合した、1つの小中一貫教育校を設置することとなりました。

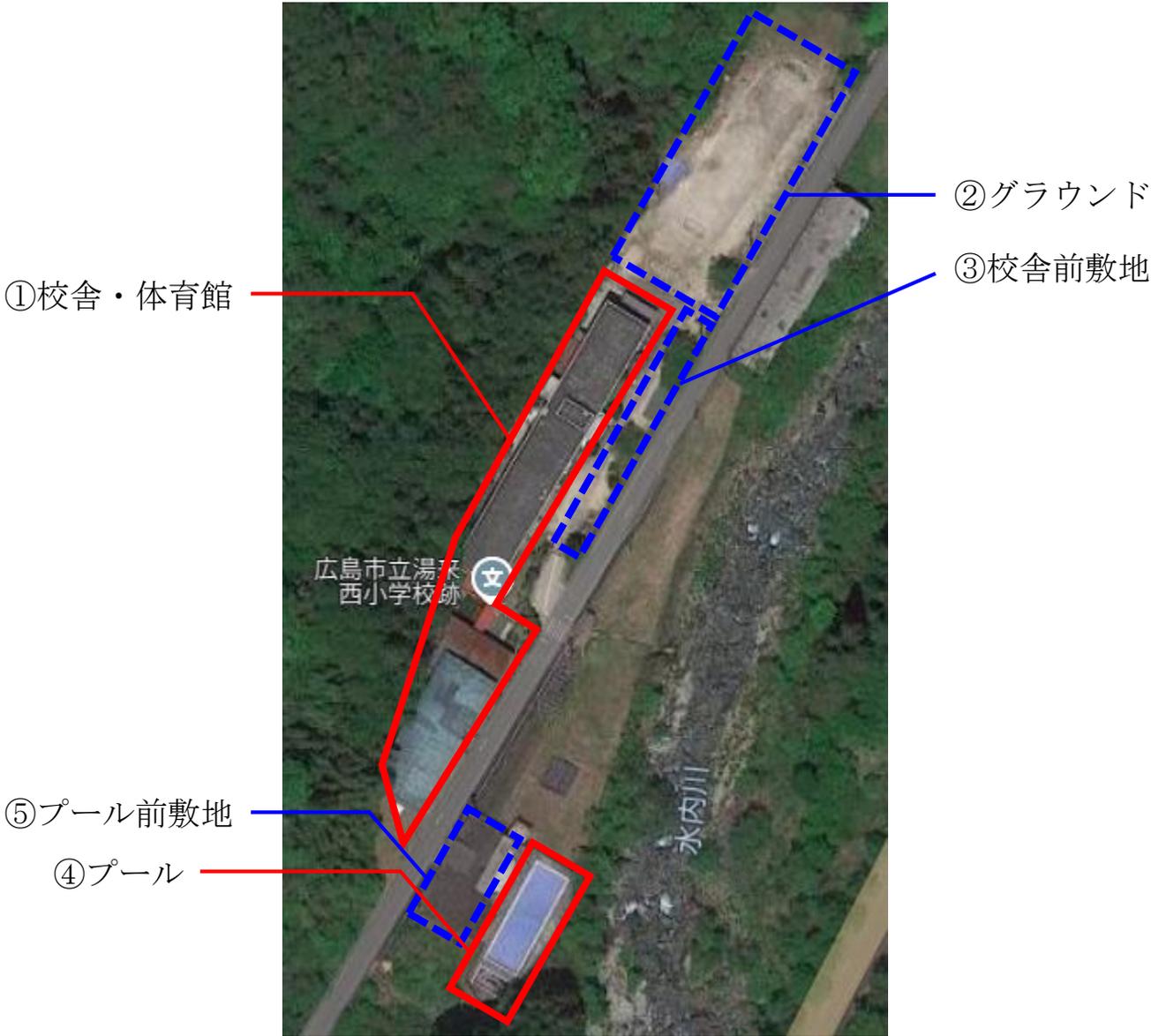
こうした検討を進める中で、湯来西小学校は、児童数が特に少ない状況にあり、地域としても、こどもたちにとって少しでも良い教育環境になるようにと、将来的には小中一貫教育校に統合することを前提に、令和6年4月1日に、湯来東小学校に先行統合しました。

上水内地区町内会連合会では、地域コミュニティの中心的な役割を担ってきた湯来西小学校の閉校によって、地域の衰退・活力低下を招くことがないように、閉校後の跡地・跡施設を、地域資源を活用した新たな魅力の創出や地域住民の交流促進、にぎわいの創出等の新たな拠点として、本年設立した「エルモ上水内」の活動を中心に活用したいと考えています。また、上水内地区の活性化に向けては、地域住民による活用に加えて、民間事業者等の力を借りることも不可欠であり、地域の活性化のために広く活用してほしいと考えています。

こうしたことを踏まえて、この度、旧湯来西小学校の跡地・跡施設の活用について、別紙「旧湯来西小学校（跡地・跡施設）の活用の方向性について」のとおり、地域としての意見を取りまとめました。

つきましては、閉校後の跡地・跡施設を有効に活用し、地域の活性化につなげていきたいと考えておりますので、別紙内容の実現に向けて長期的な御協力・御支援をいただきますよう、よろしくごお願いいたします。

旧湯来西小学校（跡地・跡施設）の活用の方向性について

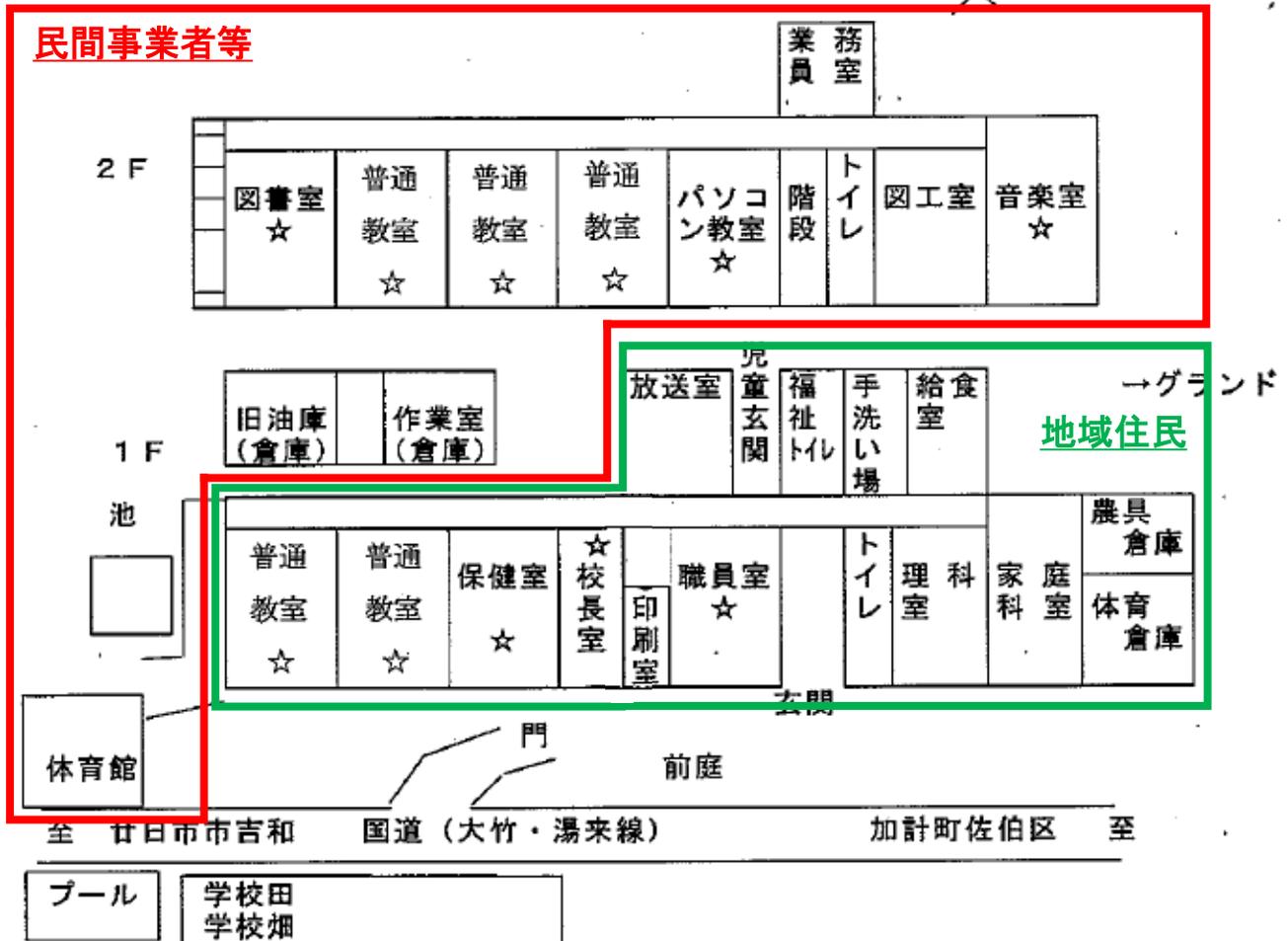


①校舎・体育館 : 次ページ参照

②グラウンド及び
③校舎前敷地 : 地域住民による活用及び施設利用者向け駐車場等

④プール及び
⑤プール前敷地 : 民間事業者等による活用

①校舎・体育館の活用内訳



【地域住民による活用】

校舎1階部分（普通教室、保健室、職員室、理科室、家庭科室、給食室等）
：将来的なLMOの拠点、地域住民の交流の場（ブックカフェ等）を想定

【民間事業者等による活用】

上記以外の部分（校舎2階部分、体育館等）

※ 体育館については、年に数回程度、地域住民による利用も希望
：地域行事、スポーツ・交流の場等を想定